

Inspect Object インストール手順について

Version 1.0

株式会社アープ

1. はじめに

本書は、マイクロソフト社が提供する開発者向けキット「Windows SDK for Windows10」の機能の一部である「Inspect Object (Inspect.exe)」のインストール手順と、SetROBO のコード作成時に必要な操作方法について記載します。

「Inspect Object」を使用すると、SetROBO の記録機能で Unknown となってしまうコントロールの種類や名前を取得することができます。コード作成時、コントロールの種類や名前が不明な場合にこのツールを使用してください。

2. 取得方法

Inspect Object (Inspect.exe) を入手する方法について説明します。

本項では、以下の環境を例にしております。

【Windows10 64bit、バージョン 1709、OS ビルドが 16299.125】

※実際は、インストール対象の PC に合った SDK をダウンロードしてください。

Windows SDK for Windows10 のダウンロード先は、下記の通りです。

<https://developer.microsoft.com/ja-jp/windows/downloads/sdk-archive>

リリース	説明	リンク
Windows 10 SDK Version 1809	Windows 10 October 2018 Update と共に公開されました。	SDK のインストール > .ISO をダウンロードする >
Windows 10 SDK Version 1803	Windows 10 April Update と共に公開されました。	SDK のインストール >
Windows SDK (バージョン 10.0.16299.91) および Microsoft Emulator for Windows 10 Mobile (バージョン 15254.1)	Windows 10 Fall Creators Update と共に公開されました。	SDK のインストール > エミュレーターのインストール >

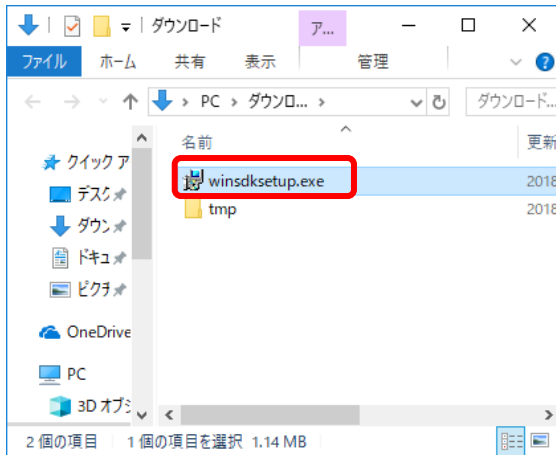
winsdksetup.exe がダウンロードされます。

3. インストール手順

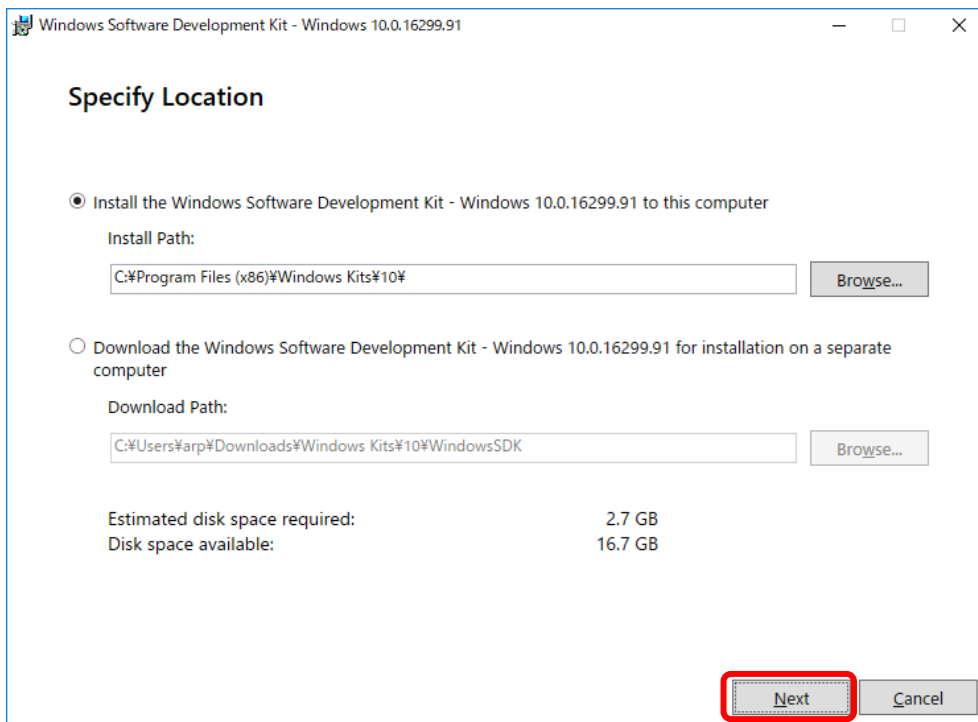
Inspect Object のインストール手順について説明します。

Inspect Object は、Windows SDK for Windows10 の一部の機能である為、すべてをインストールすることは不要です。インストール中に、必要な部分のみ選択しインストールを行います。

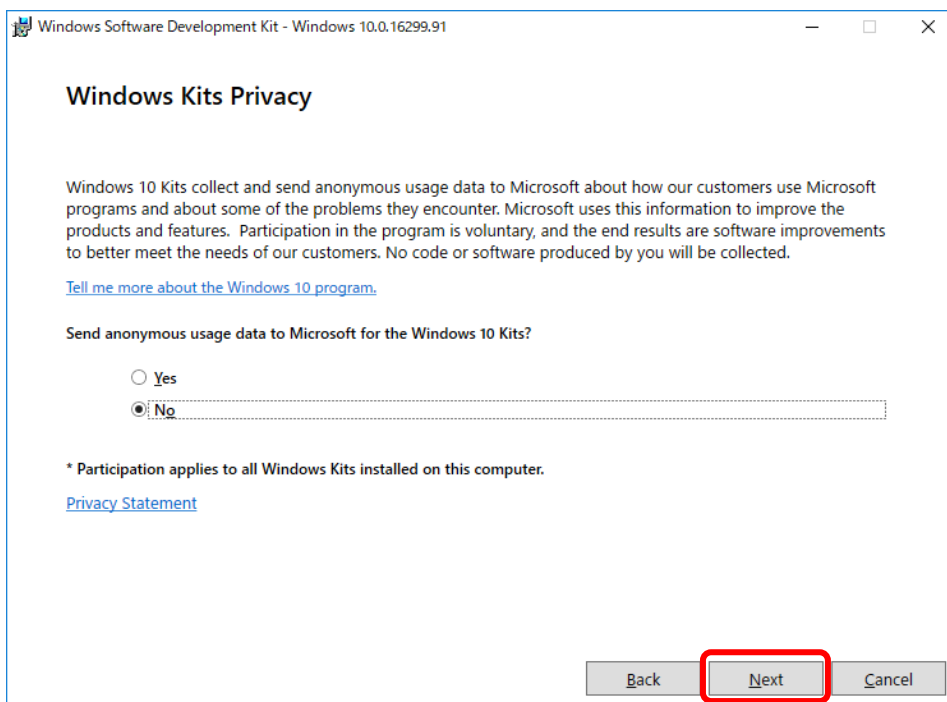
- ① インストーラを実行します。



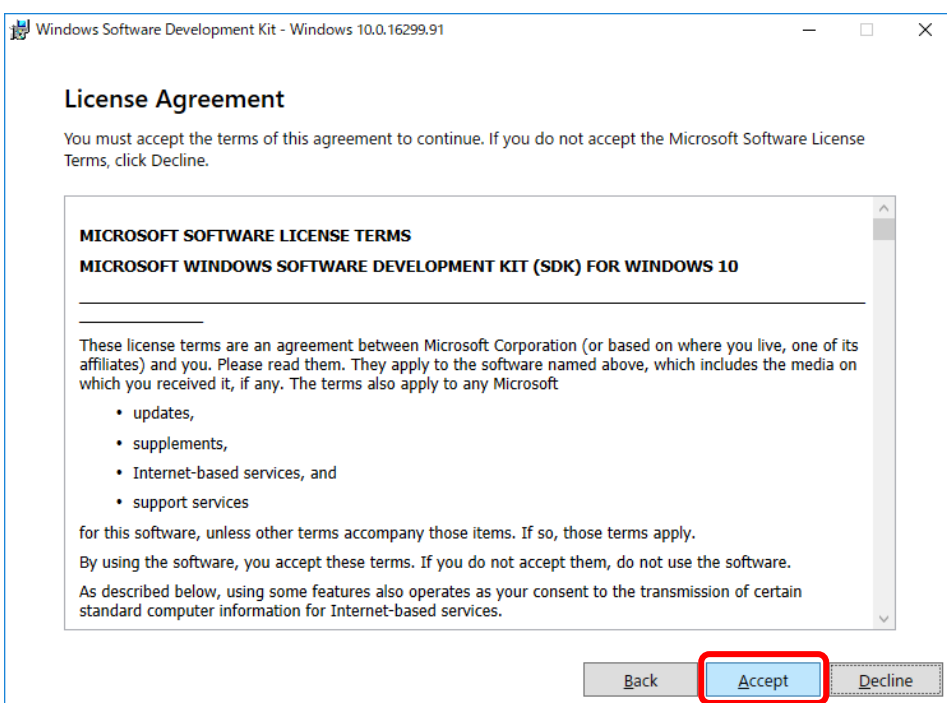
- ② 任意のインストール先を指定し、「Next」ボタンを押下します。(通常は変更なしでかまいません)



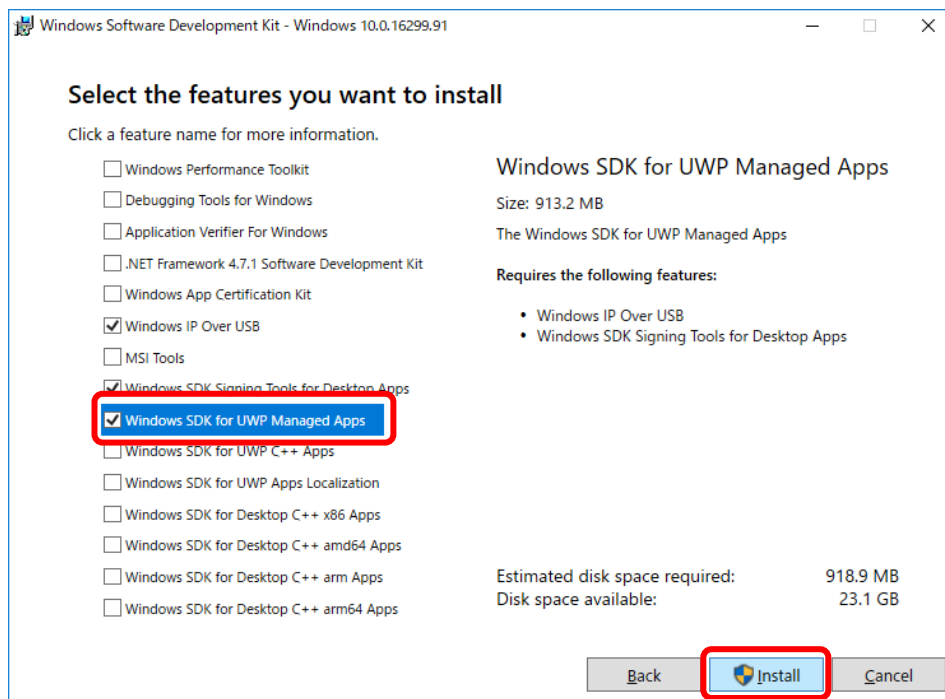
- ③ Windows10 Kits に関する使用状況を MS に送信するかを選択し、「Next」ボタンを押下します。



- ④ ライセンス規約を確認し、[Accept] ボタンを押下します。



- ⑤ 一旦すべてのチェックボックスを外し、[Windows SDK for UWP Managed Apps]にチェックを入れます（その際、自動的に[Windows IP Over USB]と[Windows SDK Signing Tools for Desk Top Apps]にもチェックが入りますが、そのままにしてください）。この状態で [Install] ボタンを押下します。



- ⑥ インストールが終了すると以下の画面になるので、[Close] ボタンを押下します。



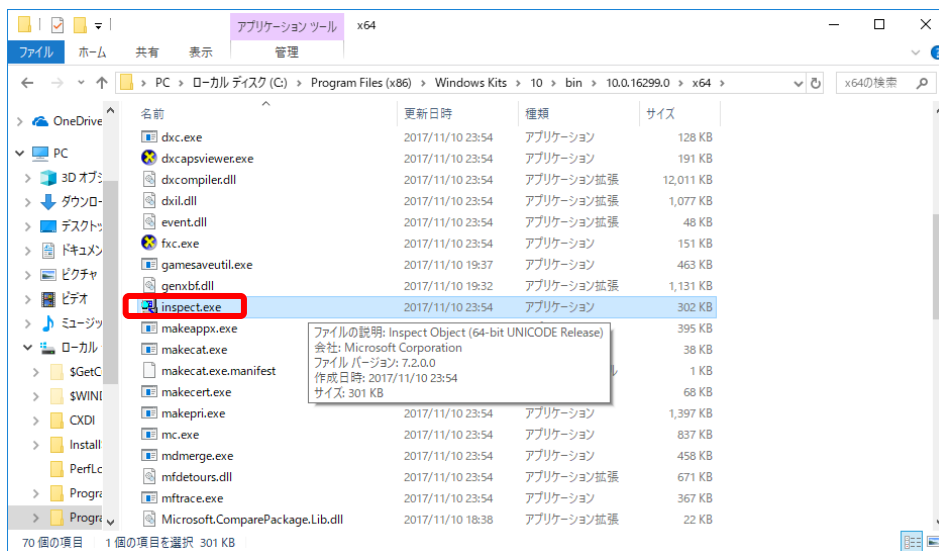
4. SetROBO でのご使用方法

SetROBO で[記録]を行った際、「Unknown」と記録される場合があります。(そのコントロールの種類やコントロール名が不明な場合です。)

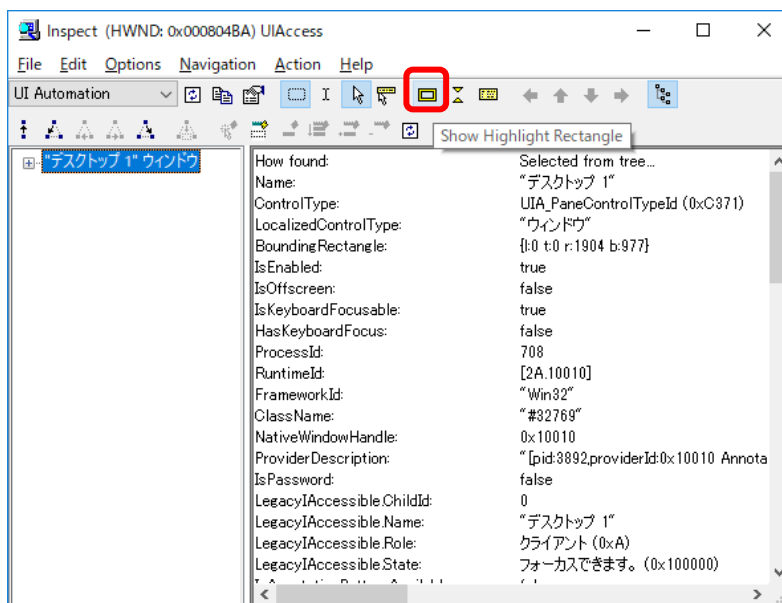
そういった場合、[Inspect Object]を使用すると、コントロールの種類やコントロール名を確認することができます。(※特殊な画面でコントロール名が取得できないこともあります)

[Inspect Object]の簡単な使用方法は、下記の通りです。

- ① Windows SDK をインストールしたパスの中にある“Inspect.exe”を実行します。
(例の場合、以下のパスにあります。パスはご利用環境によって変わります。)



- ② 「Show Highlight Rectangle」 ボタンを押下します。



- ③ 確認したいコントロールにマウスカursorを当てると、黄色い枠で囲われます。
黄色い枠で囲んだ場所の内容が Inspect の画面上に表示されるので、下記の項目を確認し、SetROBO のコードに反映してください。
- (コントロール名の反映は、間違いを防ぐためにコピー & ペーストを使用することをお勧めします)
- ・ Control Type : コントロールの種類
 - ・ Name : コントロール名

